

新型コロナウイルス感染症について（2023年6月更新版）

2023年3月13日から、政府のマスク着用についての考え方の見直しがあり、2023年5月8日からは、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが2類相当から5類へ引き下げとなりました。これにより感染した場合の隔離については推奨レベルに変更され、濃厚接触者の同定もされなくなりました。新規感染者数も正確に把握できなくなりましたが、このような変更がなされてから日本国内の新規感染者数は明らかに増加傾向となっています（2023年6月20日現在）。

ワクチン接種を受けていれば比較的軽症で済むことが多いとはいえ、これからオリンピック・パラリンピック等へ向けて重要な試合が控えているアスリートが感染してしまうと、調整にくいが生じたり、長期にわたってパフォーマンスが低下してしまったりするおそれがあります。そうならないようにするために、各自が感染拡大防止対策を実行していただくことが重要です。

感染拡大防止のために有効な方策としては、今まで言われてきたことと何ら変わりはありませんが、特に重要なことを以下に記載します。

<新型コロナウイルス感染症の特徴>

- ◇無症状であっても感染していることがある。
- ◇無症状感染者からも周囲の人にうつる。

<感染拡大防止のために重要な対策>

- ◇「3つの密」すなわち密閉空間、密集場所、密接場面をできるだけ避ける。
- ◇できるだけ換気する。
- ◇手指をこまめに洗ったり、アルコール消毒（70%以上）したりする。
- ◇咳エチケットを守る。咳が出なくても、電車に乗る時など、他人との距離が保てない場所に行く場合は、マスクをしましょう。マスクは自分の身を守る意義よりは、自分が周囲の人にうつさないために着用する意義が大きいです。

<体調不良時など>

体調不良時などの受診に関しては、JISS クリニックの営業時間内であれば、JISS クリニックに電話（03-5963-0211）でまずご相談ください。JISS クリニックの営業時間外（土日祝日を含む）は、近隣の医療機関にまず電話でご相談ください。

新型コロナウイルス感染症への感染が判明した場合は、所属競技団体の担当者に報告してください。感染拡大防止に役立つため、競技団体の担当者からHPSC 感染対策窓口に必要な事項を報告していただくこととなります。

感染にいち早く気づいて対処するためにも、日々の体調チェックを継続してください。アスリートポートの LINE 版体調管理アプリなどの活用をお勧めします。